

令和6年度「発達障害について学ぶ市民講座」のご案内

「発達障害」について、地域での理解が進み、発達障害のある方を取巻く環境は、随分変わってきました。しかしながら、対応方法については、未だ十分に確立しているとは言えず、家族は対応が分からず、どのように接すれば良いか困っているご家庭は多くあります。

今年度は、ご家族全員が発達障害という平岡さんご一家で、父親である平岡禎之氏と妻のワッシーナ氏のお二人をお招きし、ご講演いただきます。平岡家の個性を大切にしているコミュニケーションについてのお話を、多くの方に聞いていただければと思います。

日時 令和6年10月27日(日) 10時00分～13時00分

講演テーマ 「うちの火星人」

会場 北九州学術研究都市 会議場 (北九州市若松区ひびきの2番3号)

講師 平岡 禎之氏 & ワッシーナ氏

「うちの火星人 5人全員発達障がい家族を守るための“取扱説明書”」

平岡 禎之(著) 出版社:光文社



あらすじより～

沖縄在住のコピーライター・平岡禎之さんご一家は、家族全員が発達障害です。当初は、子どもが学校や職場で起こしてしまうトラブルを、「できて当たり前のことが、どうしてできない!」と叱ってしまっていた平岡さんでしたが、障害が判明してからは、失敗しても叱らずに、子どもの心に寄り添い、本人へ気づきを促し、そして褒めて伸ばす方針に転換しました。すると、子どもたちの個性が色鮮やかに輝き出しー。やがて妻(ワッシーナ氏)は、一般の人と、家族の感覚にあまりに開きがあることから、自分たちの感覚を「特別な個性」として、一家で「火星人宣言」をすることに!

平岡さんは、家族が巻き起こす驚きのエピソードや、発達障害の特性に対する取り組みを、『沖縄タイムス』という雑誌に、明るくポジティブに描いて話題になりました。それが、四コマ&エッセイ「うちの火星人」です。週刊誌にも特集として掲載されました。

2019年には、待望の続編、「続・うちの火星人 全員発達障がいの家族から学ぶ、個性とともに生きる知恵」が発刊され、進学、就学、結婚、子育て…など、平岡さんご一家ならではの、困難を明るく乗り越えるエピソードの中に、発達障害の対応方法についてのヒントが隠されていることと思います。

対象者 興味のある市民の方ならどなたでも参加可能です

参加費 無料

定員 400名(応募多数時は、抽選とさせていただきます)

申込方法

- 下記ホームページ(研修・イベントページ)にある申込みフォーム、または QR コードにアクセスしお申込みいただくか、往復はがき又は FAX に必要事項(①～⑥)をご記入の上、下記申込先までお申込みください。

【必要事項】

① 研修名 ② 名前(ふりがな) ③ 所属(保護者・職場名など) ④ 住所 ⑤ 電話番号 ⑥ FAX 番号

*連名でのお申し込みは受付けておりませんので、個別でのお申し込みをお願いします。

*できるだけ「申込フォーム」でのお申し込みにご協力ください。

【申込締め切り】 令和 6 年 10 月 17 日(木)まで延長致します。

【注意事項】

- 10 月 17 日(木)で申込フォームでの申し込みは終了しますが、受講希望の方は、下記当センターまでご連絡下さい。

*「受信拒否設定」や「迷惑フォルダ」にしていないかご確認ください。

- 手話通訳、要約筆記が必要な方は、申込時にお知らせください。

【会場へのアクセス】

【公共の交通機関をご利用】

JR「折尾駅」下車後、折尾駅バス停から市営バス[64]共立大・学研都市經由二島駅行に乗車「学研都市ひびきの」バス 停車(バス停からの所要時間 5 分)

【お車をご利用】 北九州都市高速「黒崎」出入口より学研都市(黒崎出入口からの所要時間20分)



QR コード

申込・問合せ先

北九州市発達障害者支援センター「つばさ」

〒802-0803 北九州市小倉南区春ヶ丘 10-2

<ホームページ> <http://www.tsubasa.kitaq-src.jp> (「研修申込フォーム」あり)

<Eメール> kitakyu.tsubasa@kitaq-src.jp

<TEL> 093(922)5523



【後援】

北九州市教育委員会、北九州 LD 等発達障害親の会「すばる」、北九州市自閉症協会
北九州市自閉症児者の未来を考える会、北九州市手をつなぐ育成会(親の会)